

令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立安浦中学校
(安浦中学校区)

全国平均値との差（英語については、「話すこと」調査を除く）

	国語	数学	英語
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0	
令和8年度	-	-	-
令和7年度	-	-	-
令和6年度	-	-	-
令和5年度	+7.2	-4.0	+3.4
令和4年度	-3.0	-7.4	-

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 <u>77%</u> 全国 <u>69.8%</u> 県 <u>70%</u></p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 我が国の言語文化 情報の扱い方</p>	<p>重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎選択肢から選んで答える問題で読み取りができず誤答しているケースがある。(設問1二正答率 64.3%) ◎問いを最後まで読んでいないためか条件を満たした解答ができていない。 ◎記述解答の問題における無解答が多い。(設問4三正答率 58.9%) ◇問題文の読み取りができず、条件を満たした解答ができていない。 <p>改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎選択肢の読み取りを練習する。 ◎最後まで問題を読み、条件を満たした解答をする習慣をつける。 ◎苦手意識のある問題も諦めずに取り組む習慣をつける。 ◇大事なところに線を引きながら読む習慣をつけ、問われていることの見落としがないようにする。 <p>検証</p> <p>◎◇全国学力学習状況調査(設問4三) (第3学年 12月) 目標 70%</p>
<p>数学</p> <p>本校 <u>47%</u> 全国 <u>51%</u> 県 <u>49%</u></p> <p>数と式 図形 関数 データの活用</p>	<p>重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎図形の問題について、定義に関する理解が不足している。(設問3 正答率 14.3%) ◎平行線の時の錯角や同位角の関係を理解しきれていなかったり、三角形の合同条件を正確に覚えられていない。(設問9(1) 正答率 25.0%) ◇基本的な平面図形の性質を正しく理解し、あることがらが成り立つことを筋道立てて説明することに課題がある。 <p>改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎図形の基本的事項を小テスト等で定着する。 ◎証明問題の空欄補充で思考の流れ、解答の書き方の基本形を身につける。 ◇図形の作図や角度や面積を求める問題に繰り返し取り組ませて基本的事項の定着をはかる。また実態に応じて、穴あきや選択問題として提示し、筋道立てて説明する経験を積ませる。 <p>検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎全国学力学習状況調査(設問3)の類似問題(第1学年 3月) 目標 30% ◎全国学力学習状況調査(設問9(1))の類似問題(第2学年 12月) 目標 40%
<p>英語</p> <p>本校 <u>49%</u> 全国 <u>45.6%</u> 県 <u>43%</u></p> <p>聞くこと 読むこと 話すこと 書くこと</p> <p>※「話すこと」は、全国値のみ推定値</p>	<p>重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことに課題がある。(設問10 正答率 5.4%) ◎与えられた英語を適切に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させることに課題がある。(設問9(1)② 正答率 19.6%) <p>改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎身近で興味を持てるようなテーマを提示し、まとまりのある文を書く機会を増やす。 ◎一般動詞と be 動詞の使い分けなど、正しい文法で伝えることを意識させながら、会話練習を行う。 <p>検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎全国学力学習状況調査(設問10)の類似問題(第3学年 12月) 目標 20% ◎全国学力学習状況調査(設問9)の類似問題(第3学年 12月) 目標 40%

【来年度に向けて】